

ちいきしゃかい い ちくべつしえんがっこうせいと しゃかいさんか しゅうろうしえん  
地域社会で生きる！ 特別支援学校生徒の社会参加および就労支援



# チャレンジド

ほうじん ならチャレンジド

〒639-3125 吉野郡大淀町北野130-11  
☎ 0746-32-3600 fax 0746-32-1580  
E-mail na.challenged@gmail.com

## だい かい あか はねさいまつ 第18回 赤い羽根歳末たすけあい

### しんさく 新作カレンダーチャリティバザー

12/9、13 イオンモール高の原、大和郡山

【生徒】 県立奈良東、奈良西、高等養護学校生徒8名 【主催】 奈良県共同募金会



さいまつ うんどう いっかん きぎょう だんたいどう きぎょう かい  
歳末たすけあい運動の一環として、企業・団体等から寄贈されたカレンダーのチャリティバザーが開  
さい けんりつならひがし ならにし こうとうようごがっこうせいと さんか  
催され、県立奈良東、奈良西、高等養護学校生徒はスタッフとして参加しました。  
ならけんきょうどうぼきんかいしよくいん いっしょ たの かつどう さいまつ きょうりよく  
奈良県共同募金会職員さんと一緒に楽しく活動し、歳末たすけあいに協力しました。



## ほうじん ならチャレンジドが厚生労働大臣表彰

ぜんこくしゃかいふくしたいかい とうきょう あさくさこうかいどう  
～全国社会福祉大会～ 11/26 東京・浅草公会堂

### ふくおかたかまるこうせいらうどうだいじん ひょうしょう 福岡資磨厚生労働大臣から表彰

とくべつしえんがっこうせいと とも あか はねきょうどうぼきんうんどう けいぞく とく く  
特別支援学校生徒と共に赤い羽根共同募金運動を継続して取り組  
んだことが評価され表彰されました。当法人というより、県立  
とくべつしえんがっこうせいと ひょうしょう おも  
特別支援学校生徒が表彰されたものと思っています。  
ならけん ならけんきょうどうぼきんかい すいせん かんしゃ  
奈良県、奈良県共同募金会のご推薦に感謝いたします。

こうほうし はつそうぎぎょう いえ き きょうりよく おこな  
この広報紙の発送作業は「ひまわりの家」「きららの木」のみなさんのご協力で行われています



# だい かい なら けん きん ろう しゃ び じゅ つ てん 第66回 奈良県勤労者美術展

10/30～11/2 なら し び じゅ つ か ん 奈良市美術館 (ミ・ナーラ 5階)

しょうたいてんじ だい かい かがや とくべつしえんがっこう てん てん  
【招待展示】「第12回キラリと輝く！特別支援学校アート展」から17点

けんりつなら ならひがし せいわ おおよど こうとうようごがっこう もうがっこう がっこう  
(県立奈良、奈良東、西和、大淀、高等養護学校、盲学校、ろう学校)

うけつけ こうとうようごがっこう ねんせい めい  
【受付】高等養護学校1年生2名

しゅざい こうえきざいだんほうじんなら けん ろう どう しゃ ふく しきょう ぎ かい なら けん  
【主催】公益財団法人奈良県労働者福祉協議会、奈良県



「ディズニー音楽で世界旅行」  
～スイス・リトルマーメイド～  
mi-sha さん (奈良養護学校卒)

この作品は島根大学伊藤研究室開発の重度障害児支援システム  
EyeMoT センサーキーボードをおえかきを使い、視線入力で描きました

こうえきざいだんほうじんなら けん ろう どう しゃ ふく しきょう ぎ かい なら けん ねん い こう  
公益財団法人奈良県労働者福祉協議会、奈良県は2022年以降、「キラ  
リと輝く！特別支援学校ア  
ート展」から作品を招待展示

してくださっています。

きんろうしゃ りきさく なか とくべつしえんがっこうせいと  
勤労者のみなさんの力作の中でも、特別支援学校生徒・  
そつぎょうせい こせいゆた さくひん ちゅうもく だいこうひょう  
卒業生の個性豊かな作品は注目され大好評でした。



# だい かい 第30回 なら・ヒューマンフェスティバル

11/9 へぐりちようそうごうぶんか  
平群町総合文化センター

【受付】 けんりつこうとうようごがっこう ねんせい めい  
県立高等養護学校1年生2名

【主催】 じっこういいんかい じむきょく ならけんじんけんしきくか  
実行委員会（事務局：奈良県人権施策課）

せいと 生徒たちは「こんにちは。資料です」と挨拶をして  
らいじようしゃ ぶか 来場者を迎えました。

ならけんじんけんしきくか しちようそんじんけん どうわもんだい けいはつれんきよう  
奈良県人権施策課、市町村人権・同和問題「啓発連協」

のみなさまと活動しました。



# だい かい おおよどちようじんけん 第31回 大淀町人権フェスティバル

12/7

おおよどちようぶんかいかん  
大淀町文化会館

【募金】 けんりつおおよどようご こうとうようごがっこう ねんせい めい  
県立大淀養護、高等養護学校1年生3名

【主催】 おおよどちよう おおよどちようきよういくいいんかい おおよどちようじんけん うんどうすいしんきようぎかい  
大淀町、大淀町教育委員会、大淀町人権のまちづくり運動推進協議会



けんりつおおよどようご こうとうようごがっこうせいと めい ぼきん ねが のとはんどうじしんぎえんきん ぼきんかつどう  
県立大淀養護、高等養護学校生徒3名は「募金お願いしま〜す」と能登半島地震義援金の募金活動をし  
ました。おおよどちようしよくいん おおよどちようじんけん うんどうすいしんきようぎかい かつどう  
大淀町職員、大淀町人権のまちづくり運動推進協議会のみなさまと活動しました。

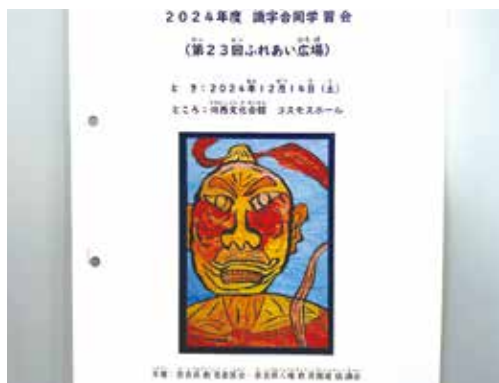
# ねんど ならけんしきじごうどうがくしゅうかい 2024年度 奈良県識字合同学習会

12/14

かわにしぶんかいかん  
川西文化会館

【司会】 けんりつこうとうようごがっこう ねんせい めい ひょうし わ こころ とちぎかんた けんりつおおよどようごがっこうちゅうがくぶ ねん  
県立高等養護学校1年生2名 【表紙】「和の心」 榎木貫汰さん（県立大淀養護学校中学部2年）

【主催】 ならけんきょういくいいんかい ならけんじんけんきょういくすいしんきようぎかい  
奈良県教育委員会、奈良県人権教育推進協議会



けんない ひさべつぶらく しきじきょうしつ こうれいしゃ やかんちゅうがく まな がいこくせき ひと どう つど こうとうようごがっこうせいと  
県内の被差別部落の識字教室の高齢者、夜間中学で学ぶ外国籍の人たち等が集い、高等養護学校生徒  
たちは堂々と司会を担いました。ひょうしえ とちぎかんた けんりつおおよどようごがっこうちゅうがくぶ ねん さくひん  
表紙絵は榎木貫汰さん（県立大淀養護学校中学部2年）の作品です。

2～3週間

びょういん ぎんこう しょくばじっしゅう  
病院 & 銀行 職場実習

みなみならそうごういりょう

南奈良総合医療センター (大淀町)

10/21～11/1

【生徒】 けんりつこうとうようごがっこう ねんせい  
県立高等養護学校3年生

【実習】 じっしゅう かんごほじょ  
看護補助



けんりつこうとうようごがっこうせいと しゅうかん かいめい しょくばじっしゅう はい  
県立高等養護学校生徒は2週間にわたり3回目の職場実習に入りました。

しょくいん せいと さぎょう と だし、タイムスケジュール表を作成しました。任せ  
て一人で作業をしてもらいました」「終わりました」と元気よく報告してくれます。不安なこと、わ  
からないことは質問してくれるので安心です。実習で生徒さんは成長しました」と話されていま  
した。

せいと さぎょう ていねい はや み ひとり さぎょう  
生徒は「作業を丁寧に速くできるようになりました」「プリントを見て一人で作業ができるよう  
になりました」「周りの人と会話ができるようになりました」と自信に満ちた表情で話してくれま  
した。

かぶしきがいしゃ ならし なんとぎんこう とくれいこがいしゃ  
なんとチャレンジド株式会社 (奈良市) (南都銀行の特例子会社)

【生徒】 けんりつこうとうようごがっこう ねんせい  
県立高等養護学校3年生

【実習】 じっしゅう じむさぎょうとう  
事務作業等

Aさん 11/25～12/13 Bさん 12/2～20



けんりつこうとうようごがっこうせいと めい しゅうかん かいめい しょくばじっしゅう はい  
県立高等養護学校生徒2名は3週間にわたり3回目の職場実習に入りました。

せいと じっせんてき ようどひんはつそうさぎょう めいしんいさつ てがた こぎつてちょうさくせいどう ぎょうむ  
生徒は実践的に用度品発送作業をはじめ名刺印刷、手形・小切手帳作成等の業務をしました。チャレ  
ンジド社員(障害のある社員)に教えていただき、一人で仕事ができるようになりました。

せいと せんぱい しごと おし たの じっしゅう ふんいき  
生徒たちは「先輩がやさしく仕事を教えてくれ、楽しく実習ができました」「ほんわかした雰囲気  
なので自分のペースでできます。働きやすいです」と笑顔で話してくれました。社員さんは「生徒さん  
は素直で真面目で、よく気がつきます」「一緒に仕事をしたいです」と話していました。

ならし いけ がくえんみなみじんけんきょういくすいしんきょうぎかい けんしゅうかい  
**奈良市あやめ池・学園南人権教育推進協議会 研修会**

【講師】 NPO法人ならチャレンジド ひまわり阪田拓紀さん (21歳、春日大社)、理事長 赤川義之  
 【演題】 「障害のある人との共生関係を！」 11/29 あやめ池公民館



ひまわり阪田拓紀さんは高等養護学校卒業後、春日大社（境内清掃業務）で働いていること、ピアノ・マラソンなどを楽しんでいることを報告しました。また「宇宙戦艦ヤマト」をピアノ演奏しました。

さんごうちょうじんけんきょういくちくべつこんだんかい  
**三郷町人権教育地区別懇談会**

11月～12月（6回） ・各自治会館

【講師】 NPO法人ならチャレンジド ひまわり3名（県立高等養護学校卒）、理事長 赤川義之  
 【演題】 「合理的配慮から障害のある人との共生関係を！」  
 【主催】 三郷町教育委員会・三郷町人権教育推進協議会

◎勢野自治連合会館11/9 美松ヶ丘自治会館12/7

【講師】 ひまわり中南真一さん  
 (29歳、平群町、近畿大学短期大学卒)



中南さんは発表後、紙芝居を披露しました

◎明治・明治橋自治会館 11/30

イーストヒルズ勢野自治会館 12/8

【講師】 ひまわり野本有華さん  
 (20歳、三郷町、びっくりドンキー香芝店)



◎いわさが丘自治会館 11/10 三室自治会館 12/1

【講師】 ひまわり豆田陽香さん  
 (28歳、三郷町、奈良教育大学図書館)

地元三郷町の近所の知り合い、同級生の親、小学校の時に世話になった教師等が参加され、お互いに声をかけあい、喜び合いました。地元はいいですね！



【レポート】<sup>まめだはるか</sup>豆田陽香さん（28歳、<sup>さい</sup>奈良教育大学図書館、<sup>けんりつこうとうようごがっこうそつ</sup>県立高等養護学校卒）

<sup>こしばたずみ</sup>小柴多純さん（奈良教育大学教育研究支援課長）

【参加】<sup>さんか</sup>ひまわり 12名<sup>めい</sup>



<sup>まめだはるか</sup>豆田陽香さんはニコニコ笑顔で真っすぐ<sup>えがお</sup>前を<sup>ま</sup>むいて<sup>まへ</sup>仕事<sup>し</sup>について<sup>ごと</sup>報告<sup>ほうこく</sup>しました。

「<sup>じもと</sup>地元の<sup>さんごうしょうがっこう</sup>三郷小学校、<sup>さんごうちゅうがっこう</sup>三郷中学校から<sup>こうとうようごがっこう</sup>高等養護学校へ<sup>い</sup>行きました。友だちがいっぱい<sup>とも</sup>できたのがうれしかったです」

「<sup>ほん</sup>本が<sup>だいす</sup>大好きなので<sup>ねんせい</sup>2年生のとき、<sup>さんごうちゅうりつとしょかん</sup>三郷町立図書館で<sup>しょくばじっしゅう</sup>職場実習をしました。図書館で<sup>としょかん</sup>働きたい<sup>はたら</sup>気持ちが<sup>き</sup>強<sup>も</sup>くなり、<sup>ねんせい</sup>3年生になり<sup>しんろ</sup>進路の先生に<sup>せんせい</sup>勧め<sup>すす</sup>



<sup>ならきょういくだいがくとしょかん</sup>られて奈良教育大学図書館の<sup>しょくばじっしゅう</sup>職場実習をしました。みんながやさしいので、ここで<sup>はたら</sup>働きたいと思<sup>おも</sup>いました。採用になり、<sup>ほん</sup>本に<sup>かこ</sup>囲まれて、<sup>まいにち</sup>毎日、<sup>たの</sup>楽しくてやる<sup>ごと</sup>が<sup>い</sup>っぱいあります。もう10年になります」「<sup>ねん</sup>働く時間は10時～17時、<sup>じ</sup>時給制<sup>じきゅうせい</sup>です」

「<sup>ほん</sup>本の<sup>にゅうりょく</sup>エクセルデータ入<sup>ほん</sup>力、本の<sup>せいり</sup>整理、<sup>としょかん</sup>図書館の<sup>さまざま</sup>様々な<sup>さぎょう</sup>作業<sup>ほん</sup>をしています。本の<sup>か</sup>カバーの<sup>はり</sup>のり貼<sup>ほん</sup>り、本の<sup>お</sup>ハンコ押<sup>ほん</sup>し・<sup>は</sup>ラベル貼<sup>ほん</sup>り、本の<sup>か</sup>貸出・<sup>へんきやく</sup>返却、<sup>しょこ</sup>書庫へ<sup>おさ</sup>納める、<sup>おんど</sup>温度・<sup>しつど</sup>湿度の<sup>けいそく</sup>計測、<sup>りようしゃ</sup>利用者の<sup>にんずう</sup>人数<sup>かんきょうせいびどう</sup>チェック、<sup>かんきょうせいびどう</sup>シュレッダー、<sup>かんきょうせいびどう</sup>環境整備等<sup>です</sup>」

### じょうし わたし りかい わたし はな ま 上司が私を理解してくれ、私が話すのを待ってくれる

「<sup>なが</sup>長く<sup>はたら</sup>働けているのは、<sup>じょうし</sup>上司が<sup>わたし</sup>私を<sup>りかい</sup>理解してくれ<sup>わたし</sup>私が<sup>はな</sup>話すのを<sup>ま</sup>待ってくれるから<sup>わたし</sup>です。私は<sup>わたし</sup>コミュニケーションが<sup>にがて</sup>苦手で、<sup>い</sup>なかなか<sup>ことば</sup>言いたい<sup>て</sup>言葉<sup>で</sup>が出て<sup>こ</sup>ないのです」

「<sup>しごと</sup>仕事がないときがいちばん<sup>しごと</sup>しんどいので、そんなときは<sup>しごと</sup>仕事をさがします」

「<sup>つか</sup>“お疲れ様です”<sup>さま</sup>“ありがとう！”<sup>い</sup>と言われたとき、<sup>さが</sup>捜している本<sup>ほん</sup>が見つかったときは<sup>ほん</sup>うれしいです。<sup>しょくば</sup>職場の人には<sup>ひと</sup>いつも<sup>かんしゃ</sup>感謝しています」

「<sup>こうはい</sup>後輩のみなさん、<sup>たの</sup>楽しく<sup>しごと</sup>仕事をすれば<sup>たの</sup>やりがい<sup>しごと</sup>があります。楽しく<sup>しごと</sup>仕事を<sup>し</sup>しましょう」

<sup>こしばたずみ</sup>小柴多純さん（奈良教育大学教育研究支援課長）は、<sup>しょくば</sup>職場の<sup>しょくいん</sup>職員さんの<sup>なま</sup>生の<sup>こえ</sup>声を<sup>しょうかい</sup>紹介され、<sup>まめだ</sup>豆田さんの<sup>しごと</sup>仕事ぶりを<sup>ほうこく</sup>ほめる<sup>ほうこく</sup>報告<sup>でした</sup>でした。



「<sup>せっきょくてき</sup>積極的に<sup>しょくば</sup>あいさつ<sup>あか</sup>をして<sup>ふんいき</sup>くれ、職場の<sup>こうけん</sup>明るい<sup>あか</sup>雰囲気<sup>ふんいき</sup>づくりに<sup>こうけん</sup>貢献<sup>して</sup>いる」

「<sup>しごと</sup>お仕事<sup>ていねい</sup>ぶりは<sup>せいかく</sup>丁寧かつ<sup>ほうこく</sup>正確。こまめに<sup>れんらく</sup>報告・<sup>そうだん</sup>連絡・<sup>わたり</sup>相談<sup>して</sup>くださるところは<sup>わたし</sup>私も<sup>み</sup>見<sup>み</sup>習<sup>み</sup>わ<sup>み</sup>ないと！」「<sup>さぎょう</sup>作業が<sup>お</sup>終わると、<sup>ほか</sup>“他に<sup>ほか</sup>することは<sup>あ</sup>りませんか？”と<sup>せっきょくてき</sup>積極的に<sup>ぎやうむ</sup>業務<sup>と</sup>に<sup>く</sup>取り組<sup>など</sup>んでいる」等<sup>です</sup>です。

<sup>こしば</sup>小柴さんは、<sup>さいご</sup>最後に「<sup>としょかん</sup>図書館<sup>なか</sup>の中で<sup>あら</sup>新たに<sup>ちょうせん</sup>挑<sup>ちょうせん</sup>戦<sup>できる</sup>できると<sup>いっしょ</sup>一緒に<sup>かんが</sup>考<sup>え</sup>えて<sup>い</sup>きたい<sup>です</sup>です」と<sup>きたい</sup>期待<sup>を</sup>を<sup>こ</sup>込<sup>め</sup>られ<sup>まし</sup>ました。

<sup>ほうこくご</sup>報告<sup>か</sup>後、<sup>かじた</sup>梶谷<sup>はるか</sup>春佳さん（奈良教育大学係長）も<sup>な</sup>加<sup>わり</sup>わり、<sup>な</sup>ひまわり<sup>メン</sup>メンバー、<sup>まめだ</sup>豆田さんの<sup>ちち</sup>父親<sup>等</sup>等参加者から<sup>しつもん</sup>質問<sup>かんそう</sup>や感想<sup>の</sup>を<sup>べ</sup>べ<sup>ら</sup>れ、<sup>さら</sup>更に<sup>こうりゅう</sup>交流<sup>ふか</sup>が<sup>ま</sup>深<sup>まり</sup>まりました。



【レポート】 野本有華さん (20歳、びっくりドンキー香芝店、県立高等養護学校卒)  
三ツ松智史さん (びっくりドンキー香芝店副店長)

【参加】 ひまわり 12名



野本有華さんは仕事について報告しました。

「地元の三郷北小学校、三郷中学校から高等養護学校へ行きました。高等養護学校を見学して雰囲気がよく、入学してからは友だちがいっぱいできました」  
「小学校の放課後デイサービスで“びっくりドンキー”へお昼ごはんを食べに行き、美味しかったので絶対ここで働きたいと思いました。進路の先生へお願いをして職場実習をして、びっくりドンキー香芝店で採用にな

りました。願いがかなって、うれしいです」

「1年7カ月働いています。7時30分～16時、週休2日(シフト表)、時給制です。キッチンで①ハンバーグ焼き②サラダ盛り付け、揚げ物、味噌汁等の準備③ご飯盛り、ハンバーグをホールさんへ渡す④食器洗浄の仕事をしています」「朝5時に起きて弁当を作って、6時13分に家を出ます」

「新メニューを試食できるのが楽しみです。職場の方はいつも優しくしていただき、ありがとうございます。今後はいろんな業務ができるようになりたいです。」



「高等養護学校の先輩のみなさん、わからないことがあれば周りの人にすぐ聞くことが大切です」  
「休みの日は三郷町文化センターのこども食堂ボランティアへも行っています」「将来の夢は車の運転免許を取ること、料理が上手になることです」

### 勤務時間、日数を徐々に増やしていききました

三ツ松智史さん (びっくりドンキー香芝店副店長) は、野本さんの仕事ぶりをほめる報告でした。

「野本さんは真面目で大変助かっています。野本さんへはキッチン業務全般を任せています」「勤務時間、日数を徐々に増やしてきました。採用当初の4～5月は1日5時間、平日の隔日勤務から始め、6月～8月は平日4日へ増加、9月から平日5日へ増加、10月から7～8時間へ増加、12月から土日祝の勤務を始めました」

「職場の社員、スタッフは野本さんを高く評価しています。生の声を紹介します。“素直です”

“笑顔がかわいい” “勤務時間より30分前に出勤しています” “お弁当を作って持ってきている” “持ち場のことをやりきる” “大人として成長している”

「野本さんには今後、新人さんへ仕事を教えることができるように期待します」

ひまわりメンバー等は質問や感想を話した後、フリーマーケットをしました。



【講師】 佐々木育子弁護士 (奈良総合法律事務所)

2/2 すみれホール

「はたらくときに しておくとおべりなこと」

【参加】 ひまわり16名 親、支援者等14名



ひまわりリーダーの司会で全員の自己紹介後、佐々木育子弁護士がわかりやすく教えていただきました。

### 1. 労災保険

仕事や通勤中にケガをすれば労災保険がある。

- ①ただで入れる。(社長さんが払います)
- ②病院代、薬代はかかりません。
- ③治療のため仕事を休んだとき、お金がもらえる。
- ④後遺症が残ればお金がもらえる

⑤会社が労災保険を使わせてくれないときは、労働基準監督署や弁護士へ相談する。

### 2. 有給休暇

仕事を休んでもお金がもらえます。フルタイムだけではなくパート、アルバイトでももらえます。

- ①半年以上、働いていること
- ②出勤日の80%以上、仕事に行っていること
- ①②が必要です。

### 3. 社会保険 (健康保険・厚生年金) 4. 電子マネー・クレジットカード等も教えていただきました。

参加者から質問・感想が出され、その後、節分会をみんなで楽しみました。

学習会は「赤い羽根共同募金」の助成を受けて開催しました

